

2024年度 海外研修（夏期） 語学・文化研修 アメリカプログラム 募集要項

1. 目 的

このプログラムは、同志社立学の精神を生かし、本学の国際交流事業の一環として実施するもので、急速に進む国際化時代をふまえ学生諸姉の英語の理解力と表現力を高めると共に、現地での生活を通して、両国相互の社会、文化、習慣等に対する理解を持つ国際感覚豊かな人材の育成を目的としています。

2. 研修場所 Dominican University of California (ELS San Francisco North Bay)

ドミニカン大学カリフォルニア校(ELS サンフランシスコ ノースベイセンター)

1890年に、ドミニコ会修道女サン・ラファエルにより設立された私立の総合大学です。学生数は約1,900人。大学からサン・ラファエルのダウンタウンへは徒歩15分程度で、ゴールデン・ゲート・ブリッジから北に約20kmの郊外に位置します。

サン・ラファエル

サン・ラファエルは、カリフォルニア州北西部に位置する自然に恵まれた郊外の町です。人口は6万人弱。マリカウンティーの中では最も大きく、マリカウンティ・シビックセンターのほか、複数の州立公園などがあり、雄大な自然を楽しむこともできます。サンフランシスコへは車で30分程度です。

3. 研修期間 2024年 8月18日(日)～9月14日(土)〔28日間〕※現地日程 <予定>

※本プログラムは、現地集合・現地解散により行います。

※現地にはプログラム開始日の前日に到着し、日本への帰国は9月18日(水)(日本到着)までとします。

4. 研修内容

このプログラムは、共通学芸科目「海外事情(アメリカ)」の一環として行われます。参加者には春学期の事前授業、現地での研修および事後レポートに基づいた総合評価により、4単位が授与されます。履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB 履修登録時に「海外事情(アメリカ)」を登録する必要はありません。

a. 春学期授業

研修に先立ち、春学期に授業を3回行います。授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含みます。また帰国後に、与えられた課題についての事後レポートの提出が必要です。事後レポートの提出がない場合、単位は授与されません。

事前授業日(予定)は以下の通りです。

- 1回目:5月29日(水)5限 京田辺キャンパス
- 2回目:6月19日(水)5限 京田辺キャンパス
- 3回目:7月17日(水)5限 今出川キャンパス

b-1. 英語研修

ドミニカン大学カリフォルニア校内の英語研修機関(ELSランゲージセンター <https://learn.els.edu/ja>)において、4週間の総合英語研修を受講します。この現地プログラムは、主としてアメリカの大学への学位留学を目指す留学生在を対象に開講されているもので、世界の様々な国・地域からの留学生在が参加しています。アメリカプログラムでは、その1タームを受講します。英語力に応じた12段階のクラスが設けられています。

b-2. 滞在方法

ホームステイ(週14食付) ※他の留学生(日本人含む)がいる場合があります。
(現地の状況によってはホームステイのアレンジメントが難しくなる可能性があります。
その場合、滞在方法が大学の寮や、民間の Student Apartment 等に変更になり、費用や食事回数変動する可能性があります。)

5. 参加費用

個人負担額 535,000 円 (予定)※

※ 申込金3万円は5月中旬、残金は7月下旬に必要です。

※ 為替レートの変動、プログラムの変更などによって費用が変更される場合があります。

※ 本学から全員に補助金(17万円程度)を支給します(なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です)。

※ 本プログラムは、現地集合・現地解散による実施のため、他の海外研修プログラムと異なり、往復航空運賃は含まれません。航空券は各自で手配します。参加費に含まれるもの、含まれないものは下記の通りです。

○ 含まれるもの	現地研修費、滞在費、食費(朝・夕)、海外旅行傷害保険料、海外アシスタンスサービス会員費
× 含まれないもの	往復航空運賃、現地でのアクティビティ費用、通学費、食費(昼)、生活費、米国学生ビザ申請料、SEVIS 費用、現地空港からホームステイ先までの送迎費

6. 応募資格 全学部・学科生

次のいずれかの資格を有すること(取得年月は問わない)※

1. TOEIC 450点または148点(Bridge)以上
2. TOEFL 450点(ITP)または45点(iBT)以上
3. 実用英語技能検定 2級以上
4. IELTS 4.5点以上
5. 国連英検 C級以上
6. 上記に準じる英語力を証明するものとして、国際部長が認めた資格

※応募の際に英語資格証明書(コピー可)の添付が必要です。

※TOEFL-iBT と IELTS については、成績表原本が未着の場合は、国際課窓口にて「My Home

Page」または「オンライン試験結果表示サービス」のスコア画面提示でも可。ただし、原本を入手後、速やかに国際課に提出してください(コピー可)。
※TOEFL-iBT での出願は Test Date スコアのみ有効とします(MyBest スコアは適用されない)。

7. 募集人数 25名 (最少催行人数1名)

8. 募集期間 2024年 4月23日(火)～5月13日(月) 17:00まで

※感染症の影響、海外安全情報や現地の情勢等により募集を中止する場合があります。

9. 応募書類 ① 2024年度海外研修(夏期)プログラム申込書…入力すること。
② 2024年度海外研修(夏期)語学・文化研修課題作文※…手書きすること。
※学科プログラムと併願の場合は、両方の課題作文を提出すること。
③ 英語資格証明書(コピー可)

10. 応募方法 期日までに下記手続きを完了させること。

- ① 下記 QR コードのサイトより「申込書(要入力)」をダウンロードし、全項目を入力。顔写真データ(背景無地)を挿入すること。挿入できない場合は、空欄のままにしておくこと。
② ①を入力後、ファイル名を、「学籍番号 氏名」で保存する※。
※学科プログラムと併願の場合は「学籍番号 氏名 (併願)」で保存。
③ 同サイトから申込書のデータ提出先へアクセスし、②のデータを提出。申込書に写真挿入できなかった場合のみ、写真データ(jpeg)も提出すること(データ保存名:「学籍番号 氏名(写真)」)。
④ ②を印刷し、手書きの課題作文を併せて、国際課窓口へ提出すること。学科プログラムと併願の場合は、それぞれの課題作文を提出のこと。

■ 申込書ダウンロード 及び データ提出先

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/overseas_program/language_culture/usa



11. 選考方法 申込書、課題作文および面接(原則として、グループ形式)により、参加の動機、意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。

12. 面接日 2024年 5月18日(土)京田辺キャンパス

※アメリカプログラムの応募者数が、第1・第2希望を含めて募集定員に満たない場合は、第1希望の学生の参加が確定するため、選考面接は行いません。
募集定員を上回る場合は、選考面接を実施します。
※選考面接実施の有無、実施する場合の時間および場所の詳細は、掲示にてお知らせします。

13. その他 ドミニカン大学からコロナワクチン接種証明書の提示を求められる場合が稀にある為、持参してください。健康上の理由で接種できない方は、医療機関からの証明書をご持参ください。健康上の理由がなく未接種の方は、現地で証明書を求められた場合、現地でワクチン接種を受ける可能性があります。予めご了承ください。

15.インテンシブ英語プログラムの時間割(例)

インテンシブ英語 プログラムスケジュール例

1週目	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8:30～9:20	ご到着日	オリエンテーション	Structure & Speaking Practice Language Technology Center Skills Class				フリータイム
9:30～10:20							
10:30～11:20							
11:30～12:20							
Lunch		Lunch					
13:30～14:35		キャンパスツアー など	Reading & Writing class		自習時間		
14:45～15:45							

2～4週目	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8:30～9:20	フリータイム	Structure & Speaking Practice Language Technology Center Skills Class					フリータイム
9:30～10:20							
10:30～11:20							
11:30～12:20							
Lunch		Lunch					
13:30～14:35		Reading & Writing class					
14:45～15:45							

※クラスのレベルにより、授業内容や時間割は異なります。

Structure/Speaking Practice (SSP)

正しい文法を使って会話する力を身につけるための文法と Speaking の授業です。

Language Technology Center (LTC)

パソコンを使用したデジタル教材を用いて、各学生が苦手な分野を効率的に強化する授業です。

Reading & Writing

Reading では、文章を読むスピードを速め、同時に読解力を上げることを目的とした授業です。
Writing は、正しい文法・語彙を使って英語の文章を書くスキルを学び、自分の意見を英文で論理的に表現する方法を習得する授業です。授業は Reading と Writing を一緒に学習します。

週末には、オプション・アクティビティに参加することができます(別途費用が必要)。数多くのチューデント・アクティビティが企画されており、アクティビティを通して、楽しみながら英語を学習し、現地の学生や現地で学ぶ外国人留学生と出会うチャンスです。

問い合わせ先: 国際課